



サービス 通信

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区

西新宿1-7-2 (スバルビル)

NO. FAS-056

発行 46年6月14日

1. 標 題 補助燃料ポンプのドレイン配管取付
2. 適用機体 FA-200-180の機体全機
3. 適用度 必須事項
4. 目 的 補助燃料ポンプ低温 (-5°C以下) 使用時ドレイン出口部より燃料が洩れる場合があるので漏洩燃料を機外に排出する。
5. 指 示 補助燃料ポンプのドレイン孔に配管を取り付ける。
6. 実施時期 このサービス通信受領後ただちに実施する。
7. 承 認 航空局承認済 (NO-東-025) 46・5・19
8. 所要部品 この作業には下記の部品が必要である。

部 品 番 号	部 品 名 称	1機当個数
203-929102-005	TUBE ASSY	1
203-929107-008	ELBOW	1
203-929108-008	BRACKET	1
MS35207-263	SCREW	4
AN960D10	WASHER	4
AN935-10	WASHER	4
MS21919DG4	CLAMP	1
MS21919DG6	CLAMP	1
MS35206-245	SCREW	1
NAS679A3W	NUT	1

9. 特殊工具 な し
10. 重量重心 変化なし
11. 準拠資料 な し
12. 所要工数 2.0MH
13. 作業手順

1. サービスマニュアル項目 4-3-1 に依り下部カウリングを取り外す。
2. 補助燃料ポンプカバーを取り外す。
3. 燃料開閉弁（燃料切換弁）を“OFF”にする。
4. 補助燃料ポンプからインレットチューブ、アウトレットホースをそれぞれ取り外す。
5. サービスマニュアル項目 6-10-1 を参照し補助燃料ポンプを取り外す。
6. 図-4 の 203-929103-005 カバーを除去する。
7. 図-1 の 203-929105-001 ブラケットを新らしい 203-929108-003 ブラケットを交換する。
8. 前項 7 のブラケットに補助燃料ポンプをMS35207-263 スクリュー、AN960-D10 ワッシャー、AN935-10 ワッシャー各 4 ケで取り付ける。
9. 補助燃料ポンプに前項 4 で取り外したインレットチューブ、アウトレットホースを取り付ける。
10. 補助燃料ポンプのドレイン部盲栓を取り外し、203-929107-003 エルボーを取り付け、203-929102-005 配管を図-1 の要領で取り付ける。
11. 下部カウリングを図-2 の要領で改修する。
12. 補助燃料ポンプカバーを取り付ける。
13. 系統の漏洩のないことを確認して下部カウリングを取り付ける。

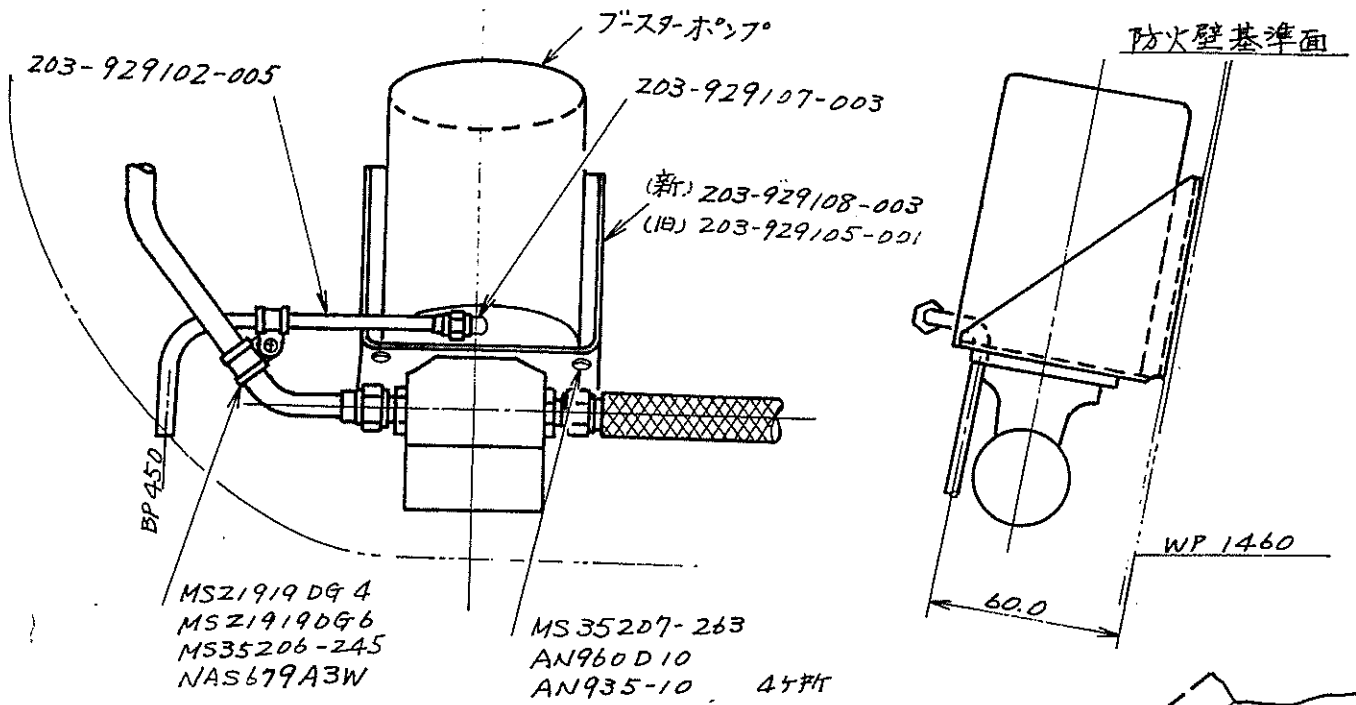


図-1 ドレン配管取付要領図

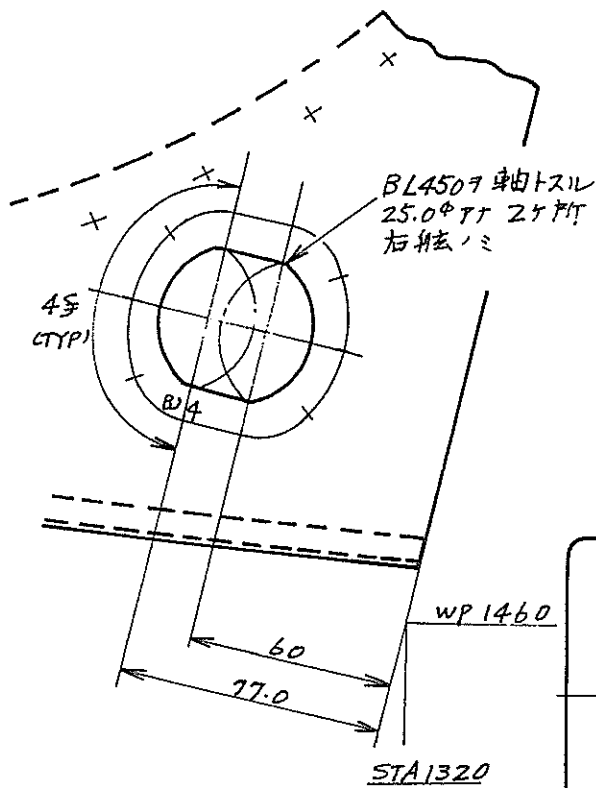


図-2 カウリング切欠新形状

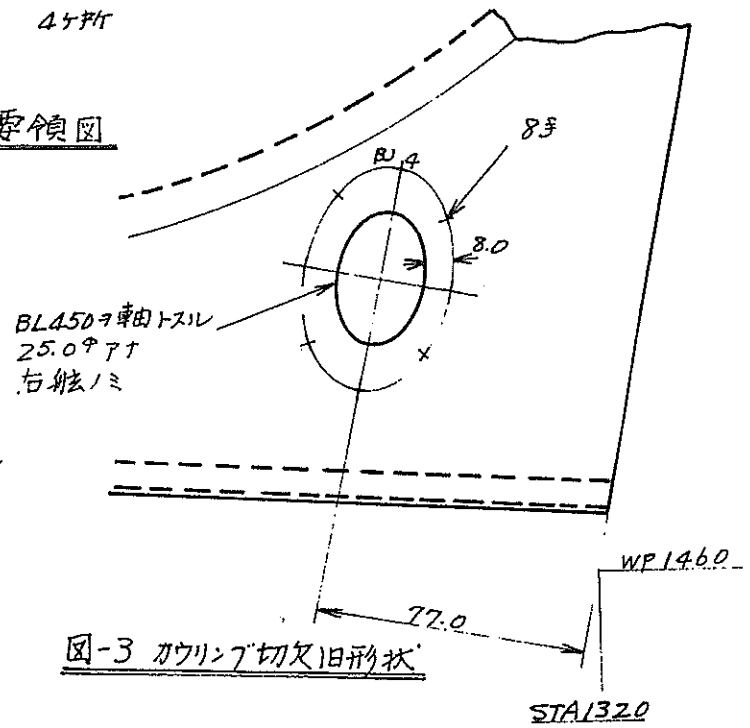


図-3 カウリング切欠旧形状

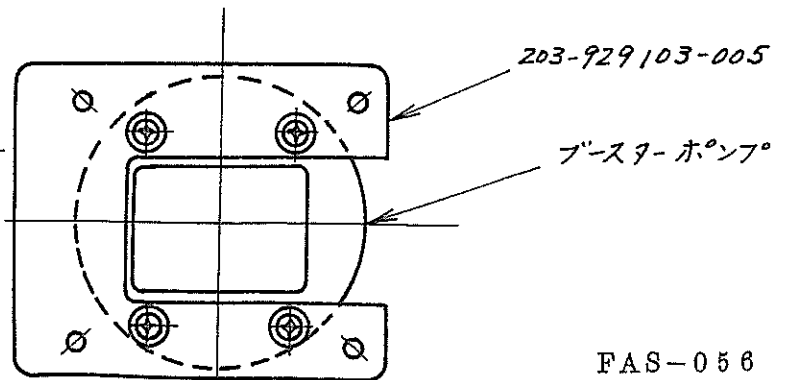


図-4 ブースターポンプ下面カバー